

東庄題道處

大牟田鉄道の呼びもの一つ大地評議會も今年で第七回を終らるに至つた。全國でも特異なこの講演は芳賀都市大牟田ならではの行動であり、それだけに貴重である。今回は參加チームもグンと増え十七チーム。快晴に恵まれた開後、筑後路に豪駿天の絶景をくりひがば、春闇を前に大牟田地方労働者は一丸とまとつて園の闘魂を燃やしあつた。

元日は例年のホームに加えて西鉄・新規回し三戦に登場したのほか、池食品の名物組もホームをつくって参加。出場チームは一挙十七チームで盛りあつた。

一刻十時前出発点の市役所前は快晴で、黒山のよらな人々でにぎやかに埋め尽された。黒山のよらな人々でにぎやかに埋め尽された。

前半時ガスギリ、スタータの号令が鳴った。前半時ガスギリ、スタータの号令が鳴った。

第一、十七名の選手ははじめて出たようだ飛び出した。

長五十五、四千ロの沿道には、とれなしで声援が入りへ。とくに走車の制限が今回の行われていたため、例年のような混雑ではなかった。

成績およびタイムは別表の如く、なお区間賞はつきの通り。

一区野瀬 潤（東主）二区齊藤安

等とあるが関係者が当選した。  
また大地区で応募していた駅伝団体も、いふて懸賞は、一九七〇年の中止の運行委員会で審査の結果一、二等ともに該当者者が当選した。

天（横浜）六区古賀良一（横浜）七区早野 駿（横浜）八区猪狩 真也（横浜）四区本村春香（横浜）五区田川裕司（横浜）

<p>レース唯一の注目を集めたのは、限り首筋争いであった。過去三回にわたる東庄の連勝に、西山がどのよな作戦をもつて雪辱を洗うかが見ものだつたが、一回の途中選手退場アーチーのたまねぎわざ、十一位に監禁されると、無念なレースとなつた。ついで、この相撲選手よく競走して二位を走りこし、レース終了したが、各選手とも奮闘力走したにも拘らず、七位に止むと云つたことは予想外にならなかつた。電信チームの選手と各チーム全體のレベルの向上はするものであらうの選手で、前レースまでの劣勢を再び逆</p>	<p>部では全く各支部の監督をお願いして左の如きアンケートを記録した。</p> <p>勝敗は時の運ともいわれるが、ここに敢えてチームの意識の面を披露します。</p> <p><b>【圓満】 大相撲を助けて</b></p> <p>(1)、今年は選手の元気で五位入賞をめざしてレースに参加したが、各選手とも奮闘力走したにも拘らず、七位に止むと云つたことは予想外にならなかつた。電信チームの選手と各チーム全體のレベルの向上はするものであらうの選手で、前レースまでの劣勢を再び逆</p>
	<p>(2)、来年こそは大地団で悪くないぜひ五位、三誠で三位に入賞</p>

【写真】上から一回となつて作業点をスター卜(2)四山県境を越す東北選手(3)二位の第一回を抑る青森選手(4)四山手

教育速報が登場

運びよつひいなかやく運営上、あがいたことを喜んでおりまち、来年こそは、今年度下位脱出を机に若い人たちを今年以上で練習にはげんぐもんじ、何とがへ貸したがうて思ひおりまち、応援者も回を重ねる毎に民く選手の寝持を理解して、注意されしゆめいですがまだ中継点やカーブの適應など選手にたいぶ迷惑をかけてるのぢめないでしょらぶ。

(1)、個人タダ持駄不足は顧みだらば、(2)、今の三ムと对抗するから運営チームを構成し、上場をふりながらも出来たことあるだらば、(3)、4年間で運営を低調な成績

【三作】前田巡一郎  
「の三作においとは十位  
のタイプがる開くと  
より題意。」  
「作の選手では上位チー  
アするの手不足だ。だ  
は若手選手の練習をし  
練成した中で試合に出  
るやうねらう。昨年の成績  
えつて責任を感じると  
わたし四重威意でなん  
年は故障ついて練習  
つたので来年は早く  
をかゝり、今年の様な  
結果から脱出する。

三川の合唱団  
歌声も高く新発足  
三川のうだじえサークルでは再び  
足を待たれていた三川支部の合唱  
サークルが去る十一日組合二階の  
二十数名の参加のもとに新しく三  
部の途についた。



住宅のニューフェイス

<p>大地謹伝今まで後輩大にすることは誰も所でうが、尚一振前同じして奥義謹主權として発展せらるべきではないでしょうか。</p>
<p><b>【本所】</b> 穂波 尚義</p>
<p>私の分野では七、八位の思想でした。が、何回若い人を多く走らせ、試合にならせる結果でチ</p>
<p>ラン選手をはじめてチームの組合せをやつて、おまけに個人統</p>
<p>出で十二位の成績はやむをえない所と愚つて語ります。</p>
<p>(3)</p>
<p>人情ですから、大牟田と通の所は昔から駅伝の盛んな所ですかね、駅伝と自転車競走はつきものでやむをえないじやないでしょ。</p>
<p>(4)</p>
<p>居ります。大地謹全下の各組合員の方々と駅伝に躍り立たせた所の熱と意氣を春闌までのばす機にお願いします。</p>
<p>(1)</p>
<p>、私いたしましては今年の成績はタイヤと異合せでみますと満足とは思つてはおりませんが</p>
<p>上の成績と五ヶ年計画のもとに運並と組合一体となつてやるつもりです。</p>
<p>【虎姫】 西野 敏喜</p>
<p>の成績、三十五年度はそれ以</p>
<p>来年度の試合にはチームの力</p>
<p>が若くなつて、一度に良い成績は認めませんが、七位ぐら</p>

九	四	山	東	庄	2.51.37
川	染	三	四	山	2.55.55
鉄	煉	五	三	川	3.02.33
雪	化	六	三	染	3.03.50
浦	電	七	三	煉	3.04.26
洋	化	八	四	山	3.06.56
	浦		五	宮	3.07.34
	洋		六	鉄	3.12.32

國語教室

は一応参考

月一回クライスも折込む  
私たちの賃金は会社の實力、  
實力に左右されるのであるが、  
ところどころ前回みな  
さんたちに問題を扱じ  
てこました……これ  
はじめ製作部が新し  
く取上げている『數算  
速報』の一冊です。  
製作部では春闘を前  
にじついま教訓の徹底  
をはかつて、最後の地  
圖めをはつといたが  
その一方としてこの  
連報を去る一月十五日  
から開始した。労働者  
との基本的な問題  
職場のひどいHR、P  
Rのひどい賃金のこと  
といふ問題を扱つて  
いる。この『技術問題』が、ソシ  
テムの問題なども扱つて  
います。西洋紙四ツ切りにした  
紙片にこれらのものをカット印刷して、朝の出勤時に執行委員会を勤務  
して、門、通路門で組合員に配布しているのです。  
すでにこの十二三日で速報も十一冊  
発行されており、大きな問題のと  
きには用紙半切りの速報も出でて  
る状態です。  
すでに一ヶ月を経過したいま現場  
では面倒くない、読んでも判らな  
い、大体判る、非常に参考になつ  
たなど話題をまじいていますが、執  
行部ではこの連報をさらに効果的  
なものにしてよろしく、こんごは月  
一回、お読みの意味で発行した  
内容を題材としてクライスも取入れ  
発行することにしていますが、回

【工作】 前田連四郎	(1)、個人々々のタイムを中心開くと持続不足の工作となることは十位は相当だと想い。
教員昇進が希望 吉澤君の方との努力によつて年 齢大になるばかりで、誠に喜 んでえません。今後もより以 て盛大にお願いします。	(2)、今の三回の選手では上位チー ムと対抗するのは手不足だ。だ から来春は若手選手の補強をし チームを構成した上で試合に出 場し上位をねらい。昨年の成績 をふりかえり青筋を盛じると ともに、わたし自身感心でな い。今年は故郷つるぎで練習 も出来なかつたので来年は早く から練習をはじく、今年の様な 低調な成績から脱出する。
(3)、(4)、無し	

